

インフルエンザの予防（ワクチン接種）



インフルエンザの予防法としては、先進国では、インフルエンザワクチンの無料接種が、高齢者を中心に盛んに行われて効果をあげています。日本でも高齢者は低料金で受けることができるようになりました。現在のワクチンは副作用が少なく、予防接種の中では最も安全性が高いものです。発病を防ぐ効果は、約70%程度ですが、かかっても症状が軽く済み、肺炎などの重い合併症を起こす頻度は大幅に抑制されます。高齢者、心臓や呼吸器などの病気のある人、受験生などにはぜひ予防接種を受けることをおすすめします。

シーズン前の11月から12月に、大人は1回、6ヵ月以上12歳までの子どもは2回皮下注射をします。13歳以上で、昨年インフルエンザにかかったり、ワクチン接種を受けた人は1回の接種でよいことになっています。2週間するとワクチン効果があらわれ、4～6ヵ月程持続します。



新型インフルエンザについて



1918年世界で数千万人の死者を出したスペイン風邪のような新型インフルエンザの出現の危険が迫っています。高病原性鳥インフルエンザ（H5N1）が「鳥から鳥へ」世界中で猛威を振るっており、「鳥から人へ」の感染も起きています。1997年香港での発症にはじまり2006年6月までに発症者数は計224人（うち死亡127人）となっています。これが突然変異して「人から人へ」の感染を起こす新型インフルエンザが出現すると、10日から1ヵ月ほどで世界中に拡がり、世界の全人口の25%（日本で2,500万人）が罹患し多数の死者を出すと予測されています。このため、今、世界中で家禽（ニワトリやアヒルなど）の衛生管理と人への感染予防と治療対策が行われると同時に、新型インフルエンザが出現したときの対策も立てられています。

寝たきりや病院に入院中等
歯医者に通院できない方を対象に

「歯医者の往診」をしています

往診の依頼・お問い合わせはお気軽に下記までお願いします。土日祝は除く

受付/TEL.059-225-8747

国民医療の充実・改善をめざす

三重県保険医協会 TEL.(059)225-1071
津市栄町3-269富士屋ビル4階

ホームページ <http://www.ztv.ne.jp/mie-hok> Eメール mie-hok@ztv.ne.jp